

# ドイツ・ビュアシュタット市体操祭へ参加して

皆野町日独友好協会では、ビュアシュタット市の人たちとスポーツ・教育・文化の交流を推進することを目的に国際的視野を広めながら、青少年の健全育成に資するため、3年に一度開催される体操祭に参加しています。

今年は剣友会三沢道場の皆さんが七月二十五日から八月二日までの九日間、ビュアシュタット市で開催された体操祭に参加し、武道としての剣道を披露して来ました。

滞在中はホームステイをし、ドイツの食文化や生活文化、言語などさまざまな分野を学びました。

参加した皆さんから感じたことや思ったことを書いていただきました。この経験を生かし、さらに活躍することを期待しています。

今回、剣友会三沢道場の一員として、ドイツ・ビュアシュタット市体操祭に参加させて頂くことができました。ドイツは初めて行く場所であり、ホームステイということでも、楽しみもありましたが、不安もたくさんありました。でも、ビュアシュタット市のみなさんがとてもあたたかく迎えてくださり、安心しました。体操祭では、とても貴重な経験がすることができました。初めて会場を訪れた時、会場の広さ、大きさにとても驚きました。開会式当日は、あまりの人の多さに圧倒されてしまいました。本番直前、とても緊張しましたが、みんなで組んだ陣のおかげでリラックスす

高校一年 岡田 梨乃



ベルギーの選手団といっしょに

ることができました。パフオーマンズが終わったあと、観客のみなさんからたくさん拍手を聞いて、「ドイツに来てよかった」と心から思いました。さらに、各国の素晴らしいパフォーマンスを見ることができ、剣道を通して日本の文化を伝えたと同時に、多くの外国の文化に触れることができました。

また、ドイツで過ごした七日間は、本当に濃い時間となりました。言語も文化も異なる環境での生活は大変でしたが、とても新鮮なものでした。ホストファミリーには、本当に親切にして頂きました。いろんな話をしながら、みんなでご飯を食べる時間がとても幸せでした。ホストファミリー、ビュアシュタット市のみなさんの優しさ、気づかいに何度も助けられ、本当に楽しい時間を過ごすことができました。

僕はこの先経験できないような、素晴らしい一週間をドイツで過ごしました。正直な気持ち、出発前は楽しみでしたが、日本を離れるのも、飛行機に乗るのも初めてでしたし、知らない人の家にしかも外国人の家で一週間も泊まることや、大きな舞台で演技が出来るか不安で仕方ありませんでした。

中学一年 横田 涼

でも、ホストファミリーの皆さんが笑顔で迎えてくれたので、そんな不安も一瞬で吹き飛びました。ホストファミリーの方たちはとても親切で色々なことに気づかせてくれました。初めて食べるドイツの食事も美味しく、また、汗をかいた剣道着なども洗濯してくれたりしました。そのおかげで言葉はほとんど通じなくても安心して楽しい時間を過ごすことができました。そして、いよいよ世界体操祭の出演です。僕たちはこの日に向けてたくさん練習を積み重ねてきました。会場を初めて見た時プレッシャーに押しつぶされ

そうになり、とても緊張しました。これまでに上がったことがない大きな舞台に飲み込まれ手が自然と震えていましたが、仲間が頑張っている姿を見て、「自分も頑張らなくては」と思い、気合いを入れました。今までの練習を振り返り夢中で全力を出しきり演技が終わった時、観客席から、「ワアッー！」と大歓声が起きました。それと同時に大きな達成感が心の底からわいてきました。

小学六年 岡田 友晟

ホストファミリーと過ごした楽しい時間、舞台上に立った時の息が止まるような緊張感、そしてパフォーマンスが終わった時の達成感は一生涯忘れられません。僕は、この経験をこれからの人生に活かしたいと思っています。このような素晴らしい経験をさせていただき本当にありがとうございます。